

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY 名古屋 ちくさ

題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 加藤 重雄
幹事 小林 英毅
広報・会報委員長 鈴木 聖三

No. 19 ローターに輝きを(LIGHT UP ROTARY)

2014~2015年度 RI会長 ゲイリー C.K. ホアン

今日の例会
第1527回 平成26年 12月 2日 (火)
講演：“プロ野球 あれこれ”
野球解説者 木俣 達彦様

先週の例会
第1526回 平成26年 11月 25日 (火) 雨
友愛の日

- ◆我らの生業
- ◆四つのテスト
- ◆ビジター紹介
- ◆ゲスト紹介
聖霊病院 研修医 井ノ山 滋様 (渡邊君ゲスト)
米山奨学生 ドルゴル デルゲルマーさん
- ◆出席報告
会員 41 (37) 名 出席 29名
出席率 78. 38%
前々回 11/11 (修正出席率) 94. 12 %

- ◆12月会員誕生日
宮尾 紘司君 (12/10) 渡邊 源市君 (12/20)
樫尾 富二君 (12/21)



おめでとうございます

小林幹事報告

- 1) 次週例会終了後、年次総会を開始致しますのでご予約下さい
- 2) 年末会員家族会出欠のご連絡本日迄にお願いします
- 3) 地区大会の登録締め切りが迫っております。義務者の方々出欠のご連絡事務局までお願い致します。
- 4) 12月ロータリーレート 1ドル=112円

◆御祝い：藍綬褒章受章 足立 一郎君



今回 消防功績ということで藍綬褒章を受章致しました。民間の消防団33年7ヶ月やってきたご褒美かなと思っております。皆さまのお陰と感謝致しております。本日はありがとうございました。

加藤会長挨拶

『ロータリーを楽しもう』



皆さんこんにちは。今日は会長挨拶の前に2点ほどお知らせがあります。まず、先日地区ロータリー財団委員会からお越し頂きました名古屋南 RC 吉川公章さんより、当クラブから差し上げました卓話謝礼を、ロータリー財団の方へ寄付させて頂きましたのご連絡がござい

ましたので皆さまへお知らせ致します。もう1点、ここしばらく体調不良で例会をお休みされていらした西川豊長君を、先日次女と見舞いに行きまして。無事手術、退院されて顔色もよく体調も良い様子でした。

さて、先週に引き続き本日も韓国の話を致します。長女が小学校卒業、次女が4年生、長男が1年生の時、高針小学校のPTA会長を仰せつかりました。私の母校でもあります。当時は、愛知郡猪立村立猪高小学校南部文教場でした。

高針小学校が国際理解教育をやっていることは以前からよく知っていました。夏休みに入る少し前に、近藤高針小学校長から電話が有り、韓国ソウル市のイ、キョ

ハンさんという方に会いに、ボーイスカウト世界ジャンボリーが8月1日～5日まで山口県徳山市で開催されていて日韓親善協会愛知県連合会の山本事務局長（前高針小学校長）も同行していただけるからか、一緒に行きましょう、ということで徳山市に出かけていきました。先方から、日本のどこかの小学校と、教育と両国の理解の為、姉妹結縁がしたいとの要請がありましたので、検討しソウル市内の新興住宅地の中にある瑞園国民学校と姉妹校の結縁をすることにしました。
1988年9月17日ソウルオリンピック開催日当日に名古屋市立高針小学校と韓国ソウル私立瑞園国民学校は姉妹校の締結をしました。

■キャンヘルブタイランド

《ネットワーク通信より》

報告 ～奨学金プログラム翻訳会～

「翻訳会」の様子を報告いたします

奨学金授与式で提出された「申請書」と「奨学生からの手紙」を皆様にお届けする為に、タイ語で書かれている内容を日本語に翻訳する作業が「タイ人女性の会」の呼びかけで参加頂いた名古屋近郊に在住のタイ人や日本人ボランティアの協力を得て8月から開始されています。数年前までは、事務所で行う「翻訳会」と「在宅ボランティアさんへ依頼する翻訳」の両方のご協力を目標一杯活用しても年内ギリギリにしかお届けできなかったものが、昨年以降は「タイ人女性の会」のより大きなご協力と奨学金受給者の人数が減少したことにより11月に皆様のお手元にお届けすることができるようになってきました。「翻訳会」はボランティアの皆さんにキャンの事務所にお集まり頂き、タイ語が翻訳できる人とそれを補助する（タイ語が翻訳できない）人がペアを組み、タイ語ができる人が翻訳したものを、補助する人がより分かり易い日本語にして記入していく事で作業を進めていっています。

申請書や手紙の内容を日本語の文章にするにあたり、日本とタイの風習や文化の違いや学校制度の違いがあるためそれらを補足した日本語を使用するようにしていますが、あらためてその主なものをお知らせしますのでそれらを踏まえて申請書や手紙をお読みいただくことで奨学生や家族の状況をご理解頂く一助にしたいだければ幸いです。

・タイの公立学校は、幼稚園～中学校までが同一敷地内にある等の一貫施設が多い（2年制の幼稚園～小学校、小学校～中学校、中学校～高校等があります）

・成績評価は4段階（日本は5段階評価の為、奨学生の成績が3.4とか2.9とかは「中程度の成績」ではなく、評価3.2以上は「日本でのオール5」と同じくらい優秀な子で、評価の平均は2.0です）

・夏休みは3月下旬～5月上旬にある（その期間子供達はアルバイト、農作業の手伝い、家事を全て担う等をして家族を助けます）

・タイでは「家」を継ぐのは、一番下の女の子が一般的（それ以外の兄弟姉妹は家を出て新居を構える、いわゆる「新家」を作ります）

・兄弟姉妹や叔父叔母等の「親族」の結びつきが強い（死亡したり出稼ぎをしている親の子供たちを兄弟姉

妹が面倒をみて一緒に暮らしている、叔父叔母や祖父母と同居している子供達が多くいます）

・名前よりニックネームが一般的に通用している（日本では子供の名前に親の願いがこもっているように、ニックネームも子供が生まれた時に願いを込めて親が子供を呼ぶ時もニックネームを使います）

・地域の結びつきが強い（経済的に恵まれない家族を村の人達が仕事を回したりその子供達の学費を学校の先生達が支援したりしている）

・地域の中心はお寺と学校（学校やお寺を立派に整備することは村や地域の誇りであり、自慢の種です）

・年長者を敬う事が徹底しています（日本のように軽んじられることなく「年長者」である事だけでとても尊敬されます。そして年長者から見て「良い子」になる事が子供達の目標でもあります）

・季節は6月～8月の「雨季」と11月～4月の「乾季」、その間の「移行期」しかなく昼間の気温が20度を下回る事はない（日本の「四季」、特に雪や紅葉等寒い時期に対して強い興味を持っています）

このような事を留意しながら、今年の「翻訳会」は11月まで和気あいあいと実施する予定です。

毎年申請書と手紙には子供達の状況、思いや希望が一杯詰まっています。皆様におかれましてはそのような子供達をご支援頂いていることに誇りをお持ち頂くと共に、奨学生に対する励ましや「日本に対する興味」に答えるためにもお手紙や絵葉書をお送り頂ければ奨学生もより喜んでくれる事と思います。

運営委員 松本 記

ニコボックス

宮尾 紘司

ご無沙汰しています。11月4日 母が96歳で亡くなりました。ピンコロで 誰にも介護を受けず天寿を全うしました。

会員誕生日お祝い

福井 浩道	萩原喜代子	池森 由幸
加藤 重雄	小林 英毅	小山 雅弘
牧野登志子	水口 純	鍋野 可幸
大口 弘和	大谷 恩	佐野 寛
笹野 義春	鈴木 理之	鈴木 聖三
竹内 眞三	谷口 優	舎人 経昭
碓氷 美佳	渡邊 源市	吉田 節美

足立一郎君 藍綬褒章受章おめでとうございます

榎尾 富二 会員誕生日お祝い

渡邊 源市 会員誕生日お祝い

松岡多加倫 ご夫人誕生日お祝い

太田 和孝 ご夫人誕生日お祝い

足立 一郎 結婚記念日お祝い

三好 親 結婚記念日お祝い

合計70,000円

次回例会：平成26年12月9日（火）3F 錦の間
友愛の日